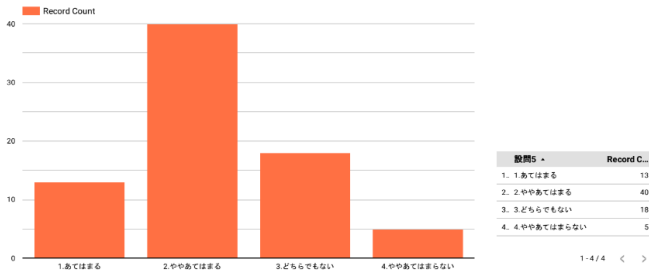


(別紙)

## ■単純集計：設問ごとに回答データをグラフ化

【集計】設問5. 職務に対する能力向上や能力開発の計画や目標を持っている



「5. あてはまらない」の回答者は0名。

## ■相関係数算出：各設問の回答傾向から項目ごとの関係性の強弱（相関）を算出

【分析1-2】特徴的な項目の抽出（全体・相関係数0.3以上0.5未満） 1/3

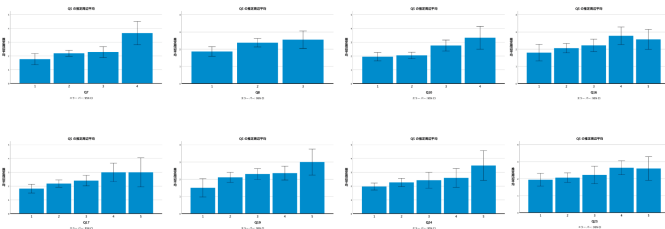
相関係数0.3以上0.5未満の項目	項目1	相関係数	項目2
性別（男性、女性、その他）	0.298	性別（男性、女性、その他）	0.072
年代（10代、20代、30代、40代、50代、60代以上、その他）	0.428	従業員区分（課長、主任、副主任、課長、アルバイト）	0.350
従業員区分（課長、主任、副主任、課長、アルバイト）	0.306	18. 他力で働く部門で多様な業務を持った人となら職務的に交流している	0.375
1. 自分の職務や目標に対して積極的に関与している	0.415	7. 自分の職務は大変重要であると思う	0.415
2. 現在の職務において十分な成果を上げていると思う	0.406	6. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.380
3. 現在の職務において十分な成果を上げていると思う	0.380	16. 仕事に対する姿勢や態度といった仕事のマインド面の重要性を理解し行動につなげている	0.410
4. 現在の職務において十分な成果を上げていると思う	0.350	14. 職務の変化に対応している	0.350
5. 現在の職務は大変重要であると思う	0.434	6. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.377
6. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.380	20. 会社は自分のキャリアアップを支援している	0.434
7. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.410	5. 職務に対する能力向上や能力開発の計画や目標を持っている	0.420
8. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.406	17. 時代の変化や自分の変化に合わせた新しい仕事にも好奇心を持って取り組んでいる	0.420
9. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.350	16. 5年後、10年後の将来のキャリアについて相談する相手がいる	0.316
10. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している	0.316	25. 現在の仕事や今後のキャリアについて相談する相手がいる	0.316

基本情報と各設問に対して相関係数を算出した。これにより、特徴的であった項目をピックアップできた。効果量が中程度の相関係数0.3以上0.5未満の組み合わせをリストアップした。（1/3ページ）

© 2023 Media Qpsa Plus, Inc. All Rights Reserved.

## ■分散分析：関係性があるデータの傾向から、課題解決の糸口となるような情報を可視化

【分析2-2】特徴的な項目の詳細（全体・相関係数0.3以上0.5未満） 設問5



基本情報と各設問の相関係数が有意であった組み合わせについて、分散分析を実施した。これにより、各項目における特徴をピックアップできた。

- 15. 職務に対する能力向上や能力開発の計画や目標を持っている」にあてはまっているほど、以下の傾向があることがわかった。
  - ・ 7. 自分の職務や目標に対して積極的に関与している」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 16. 自分に求められる仕事の役割をきちんと理解している」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 17. 仕事に対する姿勢や態度といった仕事のマインド面の重要性を理解し行動につなげている」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 18. 他力で働く部門で多様な業務を持った人となら職務的に交流している」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 19. 時代の変化や自分の変化に合わせた新しい仕事にも好奇心を持って取り組んでいる」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 20. 会社は自分のキャリアアップを支援している」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 21. 5年後、10年後の将来のキャリアについて相談する相手がいる」にあてはまっていると回答する傾向がある。
  - ・ 22. 現在の仕事や今後のキャリアについて相談する相手がいる」にあてはまっていると回答する傾向がある。

© 2023 Media Qpsa Plus, Inc. All Rights Reserved.